

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 イハラサイエンス株式会社  
 コード番号 5999 URL <http://www.ihara-sc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野琢雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 長岡 敏

TEL 03-5742-2701

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,692	9.3	474	28.7	447	25.3	254	28.1
23年3月期第1四半期	2,462	75.9	368	—	357	—	198	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 257百万円 (32.3%) 23年3月期第1四半期 194百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	21.75	—
23年3月期第1四半期	16.83	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	12,349	7,954	64.4	680.94
23年3月期	12,798	7,872	61.5	673.91

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,954百万円 23年3月期 7,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	1.3	880	2.8	880	4.3	520	13.0	—
通期	11,000	4.5	1,900	2.6	1,900	1.8	1,100	1.1	93.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	14,000,000 株	23年3月期	14,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,318,434 株	23年3月期	2,318,434 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	11,681,566 株	23年3月期1Q	11,785,184 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は東日本大震災による経済活動の低下や福島原発事故等に伴う電力供給問題の発生に加え、円高の進行、米国の雇用不安、欧州の財政赤字問題の再燃等もあり、先行きは依然として不透明な状況となっております。

こうした中で、当社グループは『世の中のいかなる変化にも対応し納期遅れは出さない』、『あらゆるムダの排除による徹底した生産性向上に取組み、低コストでお客様の期待に応える』体制をさらに強化してきました。この変化対応力が評価され、引合い・受注が順調に回復し、売上高はほぼ予想通りの達成をみることができました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億92百万円（前年同期比9.3%増）となり、営業利益は4億74百万円（同28.7%増）、経常利益は4億47百万円（同25.3%増）、四半期純利益は2億54百万円（同28.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は製品構成から以下4事業所を報告セグメントとしております。

#### （静岡事業所）

半導体及び液晶製造装置関連市場向けのクリーンなバルブ、配管ユニット等を生産しており、引き続き国内電子機器需要に支えられ、売上高は4億94百万円（前年同期比8.4%増）、セグメント利益は97百万円（同5.4%減）となりました。

#### （岐阜事業所）

一般産業の油空圧配管用の継手、バルブ等を生産しており、重点市場である産業機械・工作機械市場向けは、着実に需要が回復傾向にあるため、売上高は11億2百万円（前年同期比25.5%増）、セグメント利益は4億78百万円（同25.5%増）となりました。

#### （山形事業所）

半導体及び液晶製造装置関連、さらに分析・各種計装及び食品・パワープラント・化学市場に向けての継手、バルブ等を生産しており、引き続き好調な受注に支えられ、売上高は9億53百万円（前年同期比2.3%増）、セグメント利益は3億12百万円（同2.5%減）となりました。

#### （IPEC岐阜事業所）

流体別・用途別に最適な配管システムを提供することを目標にロング継手、カセット生産、配管設計・施工を行っておりますが、建設機械向けの需要が落ち込んだため、売上高は2億52百万円（前年同期比13.1%減）、セグメント利益は51百万円（同3.9%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億48百万円減少し、123億49百万円となりました。これは、主に法人税等の納付及び配当金の支払いにより現金及び預金が6億89百万円減少したことによるものです。

#### （負債の部）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億30百万円減少し、43億95百万円となりました。これは、主に法人税等の納付により未払法人税等が5億13百万円減少したことによるものであります。

#### （純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ82百万円増加し、79億54百万円となりました。これは、主に利益剰余金が78百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計会計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月11日に公表した予想数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,660	4,970
受取手形及び売掛金	2,207	2,300
商品及び製品	332	364
仕掛品	479	530
原材料及び貯蔵品	700	724
繰延税金資産	149	139
その他	129	134
流動資産合計	9,658	9,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,057	1,040
機械装置及び運搬具（純額）	573	538
土地	526	526
建設仮勘定	72	155
その他（純額）	33	36
有形固定資産合計	2,263	2,297
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	56	55
長期貸付金	2	4
生命保険積立金	57	59
繰延税金資産	615	624
その他	66	64
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	797	807
固定資産合計	3,139	3,185
資産合計	12,798	12,349

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	506	473
1年内償還予定の社債	525	525
短期借入金	33	29
未払金	312	167
未払法人税等	702	189
賞与引当金	—	180
役員賞与引当金	20	—
その他	104	107
流動負債合計	2,204	1,673
固定負債		
社債	750	650
長期借入金	73	143
退職給付引当金	1,559	1,583
役員退職慰労引当金	159	164
資産除去債務	53	53
その他	126	126
固定負債合計	2,721	2,722
負債合計	4,925	4,395
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,564	1,564
資本剰余金	618	618
利益剰余金	7,431	7,510
自己株式	△1,742	△1,742
株主資本合計	7,871	7,950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	4
その他の包括利益累計額合計	0	4
純資産合計	7,872	7,954
負債純資産合計	12,798	12,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,462	2,692
売上原価	1,668	1,797
売上総利益	794	894
販売費及び一般管理費	425	420
営業利益	368	474
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
仕入割引	2	0
助成金収入	8	—
その他	3	0
営業外収益合計	15	0
営業外費用		
支払利息	3	4
為替差損	10	15
売上債権売却損	3	4
売上割引	0	0
その他	8	3
営業外費用合計	26	27
経常利益	357	447
特別損失		
投資有価証券評価損	—	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40	—
ゴルフ会員権評価損	—	2
その他	—	1
特別損失合計	40	10
税金等調整前四半期純利益	316	436
法人税、住民税及び事業税	110	183
法人税等調整額	8	△1
法人税等合計	118	182
少数株主損益調整前四半期純利益	198	254
四半期純利益	198	254



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	198	254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	3
為替換算調整勘定	0	—
その他の包括利益合計	△3	3
四半期包括利益	194	257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194	257

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	静岡事業所	岐阜事業所	山形事業所	IPEC岐阜事業所	計		
売上高							
外部顧客への売上高	442	746	889	284	2,363	99	2,462
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	131	42	6	194	2	196
計	455	878	932	290	2,557	101	2,659
セグメント利益	103	381	320	53	858	6	865

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない販売子会社における商品売上等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	858
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	△118
全社費用(注)	△379
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	368

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	静岡事業所	岐阜事業所	山形事業所	IPEC岐阜事業所	計		
売上高							
外部顧客への売上高	475	972	912	234	2,595	97	2,692
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	130	40	18	208	1	209
計	494	1,102	953	252	2,803	98	2,901
セグメント利益	97	478	312	51	940	0	940

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない販売子会社における商品売上等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	940
「その他」の区分の利益	0
セグメント間取引消去	△148
全社費用（注）	△372
棚卸資産の調整額	54
四半期連結損益計算書の営業利益	474

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。